令和６年度教務委員会
2025 年２月４日

学生の学修成果把握のためのアンケート結果報告　※学修状況抜粋

学生の学修成果を把握し，今後の主体的な学びへの意識づけを図ることと，看護学部での教育内容を点検評価することを目的として,「学修成果把握のためのアンケート」を１学年次生～４学年次生に対し実施した。このアンケートは，１～３学年次は e ポートフォリオシステム(Mahara)のアンケート機能で実施し，４学年次は Microsoft Forms によるアンケートにより実施した。

１．実施時期，対象者

実施日	対象学年	人数	方法	回収数(率)
令和６年 12 月５日	１年次生	130 人	e ポートフォリオからアンケート	117(90.0%)
令和６年 12 月 12 日	２年次生	115 人	e ポートフォリオからアンケート	95(82.6%)
令和６年 12 月 23 日	３年次生	97 人	e ポートフォリオからアンケート	76(78.4%)
令和６年 12 月 23 日	４年次生	99 人	QR コードからアンケート	94(94.9%)

学修状況について（１～４学年次生）

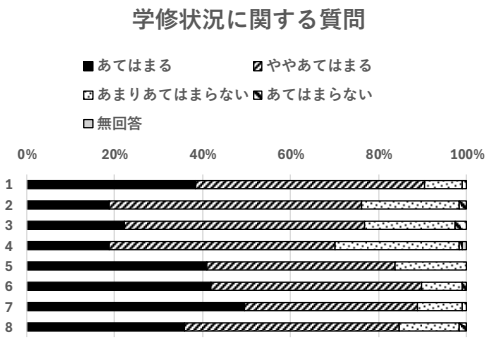
全学年において「1.授業科目ごとに，シラバスを確認している」の項目に 84%以上の学生が，“あてはまる”“ややあてはまる”と肯定的に回答したが，「2.授業科目ごとにシラバスに明記された準備学修(予習・復習)を確認している」の項目には，４学年次が 99%以上の学生が肯定的回答をしたのに対し，１学年次は 76%，２学年次は 61%程度であり，３学年次は 50%を下回った。

準備学修の取り組みに関する学年別の状況について,”あてはまる“”ややあてはまる“を選択した回答は,「3.講義・演習の予習を実施している」(学年順に 76.9%，49.5%，34.2%，69%),「4.講義・演習の復習を実施している」(70.1%，52.6%，44.7%，66%),「5.講義・演習の準備学修では，教科書や参考書を活用している」(83.2.7%，68.4%，67.1%，79%)であった。また,「6.準備学修(予習・復習)は役に立っている」について，１・２・４学年次は約 70%以上が肯定的回答をしたのに対し，３学年次は約 60%程度であったが,「7.講義・演習の予習復習では，動画教材や AIDLE-K 上の教材を活用し理解を深めている」について，全学年の約 75%以上が肯定的回答をした。

一方,「8.実習室で行った自己学習(実技等)を演習・実習で活かせている」全学年において 84%以上の学生が肯定的回答をした。

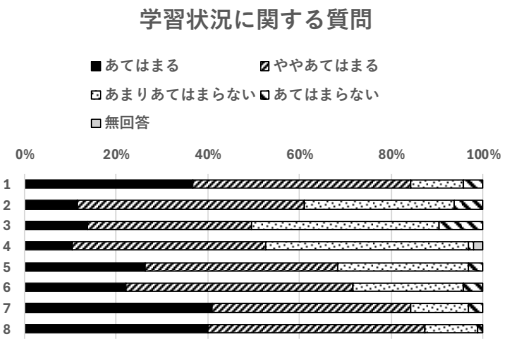
2024年度　学習把握のためのアンケート集計結果（1学年次生）　n＝117

項目		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答
1.授業科目ごとに，シラバスを確認している	人数	45	61	10	1	
	%	38.5	52.1	8.5	0.9	
2.授業科目ごとにシラバスに明記された準備学修（予習・復習）を確認してい	人数	22	67	26	2	
	%	18.8	57.3	22.2	1.7	
3.講義・演習の予習を実施している	人数	26	64	24	3	
	%	22.2	54.7	20.5	2.6	
4.講義・演習の復習を実施している	人数	22	60	33	1	1
	%	18.8	51.3	28.2	0.9	0.9
5.講義・演習の予習復習では，教科書や参考書を活用している	人数	48	50	19	0	
	%	41.0	42.7	16.2	0.0	
6.準備学修（予習・復習）は，役に立っている	人数	49	56	11	1	
	%	41.9	47.9	9.4	0.9	
7.講義・演習の予習復習では，動画教材やAIDLE-K上の教材を活用し理解を	人数	58	46	12	1	
	%	49.6	39.3	10.3	0.9	
8.実習室で行った自己学習（実技等）を演習・実習で活かせている	人数	42	57	16	2	
	%	35.9	48.7	13.7	1.7	



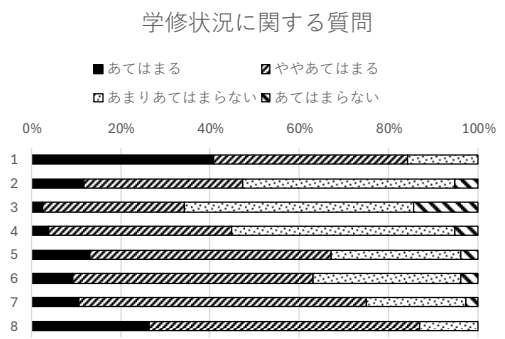
2024年度　学習把握のためのアンケート集計結果（2学年次生）　n＝95

項目		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答
1.授業科目ごとに，シラバスを確認している	人数	35	45	11	4	
	%	36.8	47.4	11.6	4.2	
2.授業科目ごとにシラバスに明記された準備学修（予習・復習）を確認してい	人数	11	47	31	6	
	%	11.6	49.5	32.6	6.3	
3.講義・演習の予習を実施している	人数	13	34	39	9	
	%	13.7	35.8	41.1	9.5	
4.講義・演習の復習を実施している	人数	10	40	42	1	2
	%	10.5	42.1	44.2	1.1	2.1
5.講義・演習の予習復習では，教科書や参考書を活用している	人数	25	40	27	3	
	%	26.3	42.1	28.4	3.2	
6.準備学修（予習・復習）は，役に立っている	人数	21	47	23	4	
	%	22.1	49.5	24.2	4.2	
7.講義・演習の予習復習では，動画教材やAIDLE-K上の教材を活用し理解を	人数	39	41	12	3	
	%	41.1	43.2	12.6	3.2	
8.実習室で行った自己学習（実技等）を演習・実習で活かせている	人数	38	45	11	1	
	%	40.0	47.4	11.6	1.1	

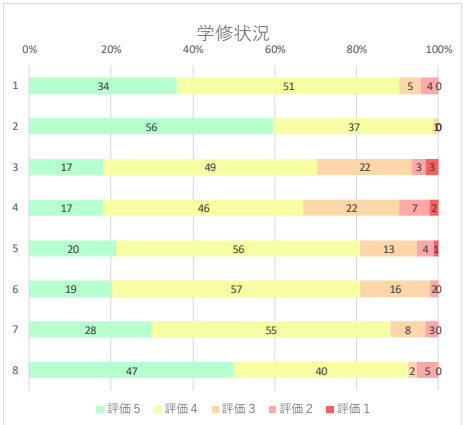


2024年度　学習把握のためのアンケート集計結果（3学年次生）　n＝76

項目		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはま	無回答
1.授業科目ごとに，シラバスを確認している	人数	31	33	12		
	%	40.8	43.4	15.8		
2.授業科目ごとにシラバスに明記された準備学修（予習・復習）を確認している	人数	9	27	36	4	
	%	11.8	35.5	47.4	5.3	
3.講義・演習の予習を実施している	人数	2	24	39	11	
	%	2.6	31.6	51.3	14.5	
4.講義・演習の復習を実施している	人数	3	31	38	4	
	%	3.9	40.8	50.0	5.3	
5.講義・演習の予習復習では，教科書や参考書を活用している	人数	10	41	22	3	
	%	13.2	53.9	28.9	3.9	
6.準備学修（予習・復習）は，役に立っている	人数	7	41	25	3	
	%	9.2	53.9	32.9	3.9	
7.講義・演習の予習復習では，動画教材やAIDLE-K上の教材を活用し理解を	人数	8	49	17	2	
	%	10.5	64.5	22.4	2.6	
8.実習室で行った自己学習（実技等）を演習・実習で活かせている	人数	20	46	10		
	%	26.3	60.5	13.2		



2024年度　学修成果把握のためのアンケート集計結果（4学年次生）　n=94

評価　5：あてはまる　4：ややあてはまる　3：どちらともいえない　2：あまり当てはまらない　1：あてはまらない

項目　学修状況		評価５	評価４	評価３	評価２	評価１	合計
1. 授業科目ごとに，シラバスを確認している	人数	34	51	5	4	0	94
	%	36%	53%	5%	4%	0%	100%
2. シラバスに準備学修（予習・復習）が明記されていることを知っている	人数	56	37	1	0	0	94
	%	60%	39%	1%	0%	0%	100%
3. 講義・演習の予習を実施している	人数	17	49	22	3	3	94
	%	18%	51%	23%	3%	3%	100%
4. 講義・演習の復習を実施している	人数	17	46	22	7	2	94
	%	18%	48%	23%	7%	2%	100%
5. 講義・演習の予習復習では，教科書や参考書を活用している	人数	20	56	13	4	1	94
	%	21%	58%	14%	4%	1%	100%
6. 準備学修（予習・復習）は，役に立っている	人数	19	57	16	2	0	94
	%	20%	59%	17%	2%	0%	100%
7. 講義・演習の予習復習では，動画教材を活用している	人数	28	55	8	3	0	94
	%	30%	57%	8%	3%	0%	100%
8. 実習室での自己学習を行っている	人数	47	40	2	5	0	94
	%	50%	42%	2%	5%	0%	100%